

主要機械の年間固定費率

耐用年数は、機械の改良や新技術の開発などによる現在の機械の旧式化を主として考えて採用する方法もあります。年間の税金、保険料は、個々の租税公課、保険制度によって定まりますが、それぞれ購入価格の2.5～3.5%程度を見込んでおきます。年間車庫費は、機械を格納する建物等の費用であり、機械の種類によって異なりますが、購入価格の0.5～3%といわれています。

機械名	省令による耐用年数	年間固定比率	年間固定比率の内訳			
			減価償却費	修理費	車庫費	資本利子 租税公課 及保険料
乗用型トラクター(40PS級以上)	7	24	14.3	4.7	1.5	3.5
乗用型トラクター(30PS級)	7	23	14.3	3.7	1.5	3.5
ボトムプラウ	7	27.3	14.3	4	5.5	3.5
ロータリー	7	28.1	14.3	6.25	4	3.5
ディスクハロー	7	26.8	14.3	4	5	3.5
ツースハロー	7	25.3	14.3	2	5.5	3.5
サブソイラー	7	22.8	14.3	2	3	3.5
ローラー	7	24.8	14.3	1	6	3.5
カルチパッカー	7	24.8	14.3	1	6	3.5
代かき機	7	24.5	14.3	1.67	5	3.5
マニユアスプレッダー	7	22.9	14.3	3.1	2	3.5
ライムソアー	7	25.3	14.3	2	5.5	3.5
ブロードキャスター	7	23.3	14.3	2	3.5	3.5
ドリルシーダー	7	23.8	14.3	4	2	3.5
田植機	7	26.3	14.3	5	3.5	3.5
動力噴霧機	7	23.8	14.3	4	2	3.5
スピードプレイヤー	7	23.6	14.3	3.78	2	3.5
コンバイン(自脱型)	7	24.7	14.3	5.4	1.5	3.5
コンバイン(普通型)	7	23.6	14.3	4.3	1.5	3.5
フォーレージハーベスター	7	25.3	14.3	4	3.5	3.5
〃(自走式)	7	23.8	14.3	4	2	3.5
ポテトハーベスター	7	26.3	14.3	5	3.5	3.5
〃(自走式)	7	24.8	14.3	5	2	3.5
ビーンハーベスター	7	26.3	14.3	5	3.5	3.5
多目的作業機	7	23.6	14.3	3.78	2	3.5
トレーラー	7	22.8	14.3	2	3	3.5
トラック	7	24.3	14.3	5	1.5	3.5

出典：高性能農業機械等の試験研究、実用化の促進及び導入に関する基本方針参考資料(農林水産省：平成20年8月)